



弘前の観光情報ステーション
Hirosaki Sightseeing Information Center

弘前市立観光館 山車展示館

- 開館 AM9:00~PM6:00 (まつり期間中時間延長あり)
- 料金 入場無料
- 休館日 無休
- 駐車場 (100台収容・高さ制限: 2.1m)
AM8:00~PM10:00 (1時間無料以後30分ごとに100円)
夜間使用 PM10:00~AM8:00 520円

青森県弘前市下白銀町2-1
TEL. 0172-37-5501
FAX. 0172-39-6243
JR弘前駅から弘南バス市役所方面行きで
約15分、市役所前下車すぐ。



インターネットでの弘前の観光情報は…
弘前観光コンベンション協会ホームページアドレス
<http://www.hirosaki.co.jp/>

スタンプ欄



弘前感交劇場

心で感じ、人々と交わる新しい旅のスタイル。

この劇場は、世界自然遺産白神山地を舞台背景に
四季折々の美しい彩りのなかで、
弘前城や岩木山、りんご、津軽三味線など、
様々な物語が展開されています。

さあ、物語の主演は、観光旅行者の皆様です。

名脇役の市民と一緒に新しい

“感交” (感動と交流) をお楽しみ下さい。

まずは、ここ劇場の窓口へどうぞ！



物語はここから始まる

弘前市立観光館

Hirosaki Sightseeing Information Center

山車展示館

Float Pavilion

津軽を体験… 感動と交流のステージへようこそ! 舞台の始まりは、弘前市立観光館から…



1 インフォメーション
弘前の観光情報ステーション。旅の始まりはこの場所から。散策プランなど、観光に関することならお任せ下さい。お気軽にご相談下さい。
Information Desk
You can get tourist information about Hirosaki. Please feel free to ask about sightseeing spots in Hirosaki.



2 郷土料理 レストラン追手門
60人収容のお食事処。弘前散策のご休憩にご利用下さい。
【営業時間】10:00～18:00 (ラストオーダー 17:30)
【定休日】不定休
【問合せ電話】0172-37-1002
Japanese Style Restaurant Otemon



3 思い出ショップ さくらハウス
伝統工芸品の津軽塗をはじめ、ブナコ、津軽焼、りんごジュースなど、弘前ならではの土産をたくさん揃えています。
Souvenir Shop Sakura House
This shop has many local crafts souvenirs, such as Tsugaru lacquerwares, Bunako (beechwood implements), apple juice, Tsugaru potteries and so on.



4 ねぶた展示コーナー
弘前の夏の夜を彩る重要無形民俗文化財 弘前ねぶたまつりの山車を展示しています。
Neputa Section
Neputa is Hirosaki's summer festival and has been designated as a national important intangible culture asset. In this corner, you can see Neputa floats.



5 民芸品コーナー
津軽焼、下川原焼、あけび蔓細工、こぎん刺しなど津軽の風土が生んだ伝統工芸品を一堂に展示しています。
Folk craft Section
You can see the Tsugaru traditional pottery, Shitakawara clay figurines, Akebi-vine Basketry and Kogin embroidery.

**追手門広場
プチガイド
ツアー**

弘前は城下町でありながら、明治・大正時代の洋館が多く残る和と洋の魅力満載の街。そんな弘前の魅力が詰まった追手門広場を、弘前市立観光館の観光コンシェルジュがご案内いたします。

- 日時 毎週日曜日(年末年始を除く) 14:00～15:00(約1時間・雨天決行)
- コース 追手門広場内 弘前市立観光館(出発)～★山車展示館～★旧東奥義塾外人教師館～旧弘前市立図書館～ミニチュア建造物群～弘前市立郷土文学館～弘前市庁舎(広場より外観)～★弘前市立観光館(解散)(★は内部見学もします。)
- 定員 10名 ※最少催行人数/1名
- 受付 観光館1Fインフォメーションカウンターにて随時 ※14:00に出発となりますので、あらかじめ受付を済ませて下さい。
- 参加料 無料



- 🍴 レストラン
- ♂ 男性用トイレ
- ♀ 女性用トイレ
- ♿ 多目的トイレ
- 🍼 ベビーベッド
- 📞 エレベーター
- ☎ 公衆電話
- 🗳 コインロッカー
- 🅐 駐車場

6 友好都市コーナー
その昔、弘前藩と関連のあった北海道斜里町と群馬県太田市の紹介コーナーです。
Friendly City Section
Shari town in Hokkaido and Ohta city in Gunma pref. used to relate with the Hirosaki feudal clan. The section introduces both towns.

7 津軽塗コーナー
日本最北端の伝統漆器"津軽塗"のコーナー。津軽塗の48工程や、伝統工芸士の作品を展示しています。
Tsugaru Lacquerware Section
Tsugaru lacquerware is the most traditional one in the Tsugaru region. This section exhibits 48 stages processes how to manufacture. In addition, there are the latest Tsugaru lacquerwares.

山車展示館 (別館)
弘前の山車は天和2(1682)年、4代藩主津軽信政公の時代、8月15日弘前八幡宮祭礼施行のおり、神輿の露払いとして各町内の人々により繰り出されたのが始まりで、後にねぶたまつりにも影響を与えたとされています。山車展示館では、現存する7つの山車を一堂に保存展示、他にもねぶたまつりの際に出陣する津軽剛情張太鼓も展示公開しています。
Float Pavilion (annex)
These floats are originated in the 4th load of the Hirosaki feudal clan, Nobumasa Tsugaru, used as a portable Shinto Shrines of local festival in 1682 and pulled by many young men. It is also influenced current Neputa festival. We display 7 extant floats and large drum in the building.

